

# エンカレッジコースの教科教育

沼田の森の中で繰り広げられる 本校オリジナルの教科教育。その中身の一部をご紹介します。

**社会科教育**  
課題を見つけ  
未来につなげる

## わたしたちの思い

知識を「知恵」に変換し生活に役立ててほしい

社会で生きていくための常識や知恵を習得していきます。社会全体が生きる教材です。他の生徒との会話から学び、課題や解決策を考え、将来の自分に役立つ知恵への変換方法を構築していきます。



## カリキュラムデザイン

**社会科目標** 広い視野に立ち、各国の歴史や文化について理解を深めながら、生き方についての自覚を育み、社会人としてふさわしい態度や資質を養う。

世界史A	地理A	日本史A	現代社会
<b>育む力</b> 「各地域の過去・現在・未来を考察する力」 「自分の考えを表現する力」	<b>育む力</b> 「各地域の気候条件などから、生き方の工夫を発見する力」 「仮説を立て根拠をもとに説明する力」	<b>育む力</b> 「先人たちの生き方で現代に残る暮らしの工夫や知恵を考える力」 「日本の過去から未来をつくる力」	<b>育む力</b> 「現代社会の課題を発見し、解決する力」 「社会生活を送るうえで必要な力」
<b>ステップ1</b> 世界の歴史や文化、風土に興味関心を持つことができる。	<b>ステップ1</b> 世界の様々な地域の実態を広い視点でとらえることができる。	<b>ステップ1</b> 日本の歴史や文化、風土に興味関心を持つことができる。	<b>ステップ1</b> 社会(世の中)にアンテナを張り、課題を発見することができる。
<b>ステップ2</b> 興味を持った内容をもとに、現在の地域の実態や、未来の様子を論理的に考えることができる。	<b>ステップ2</b> 各地域の実態をもとに、生き方の工夫を発見することができる。	<b>ステップ2</b> 先人たちの生き方で現在の自分たちの生活にかかわりがあるものや文化を考え、過去と現在の繋がりを意識することができる。	<b>ステップ2</b> 社会の一般常識を身に付けることができる。
<b>ステップ3</b> 自分の考えをさらに具体的にし、他者に対して根拠をもとに説明することができる。	<b>ステップ3</b> 発見した工夫から、さらによりよく生きるための術を考え、他者と共有しながら考えをまとめることができる。	<b>ステップ3</b> 過去を知り、今後の日本社会を創造するアイデアをつくることことができる。	<b>ステップ3</b> 発見した課題に対する解決策を考え、より良い社会を創ることができる。また、その中でたくましく生きることができる。
<b>スクーリング例</b> ●アジアを捉えよう ●ヨーロッパの風を感じよう 	<b>スクーリング例</b> ●エンカレマップを作ろう ●ヨーロッパの生活の工夫を比較しよう ●日本の気候と住居の関係を考えよう 	<b>スクーリング例</b> ●近代史を感じよう ●日本の過去の生活様式を考えよう ●グループで仮説を立てよう 	<b>スクーリング例</b> ●社会人基礎力を身に付けよう ●コンプライアンス意識を持とう ●気象と経済の関連性を紐解こう 

## 生徒の声

### ～世界史A～

日本だけでなく、世界中の様々な地域について学べます。視野がとても広がり、歴史って面白いなと思えるようになりました。



国旗に使われている色の意味を知ること、その国の文化や歴史的背景を学ぶことができました。

### ～地理A～

各国の住居の違いについて知る授業が印象的でした。

北極圏で暮らすスイットの人々の家やモンゴルのゲルなど、その地域の環境に適した暮らしをしていることが分かり、興味深かったです。



### ～日本史A～

昔のヘアスタイルだったちょんまげの意味や、日本の生活様式を学んだことが楽しかったです。自分たちの今の生活のルーツが知れました。



### ～現代社会～

社会に出るために必要な知識について学べたことが良かったです。働くこと、社会人になることへのイメージがわかりました。



グループになって話し合いながら活動する授業では、自分にはない他の人の意見を聞くことができたので、とても勉強になったと思います。